

南陽市洪水ハザードマップ

最上川流域版

- 【凡例】
- 浸水時に想定される浸水深 —
 - 浸水深が0.5m未満の区域
 - 浸水深が0.5m～3.0m未満の区域
 - 浸水深が3.0m～5.0m未満の区域
 - 浸水深が5.0m～10.0m未満の区域
 - 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 - 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)
- 避難施設場所とその名称
 梨郷公民館 TEL.47-7276
 災害時要配慮者施設場所とその名称
 避難経路
 半地下道(アンダーパス)・冠水道路(洪水避難の際は決して通らないようにしましょう。)
 市町村界

南陽市からのお知らせ

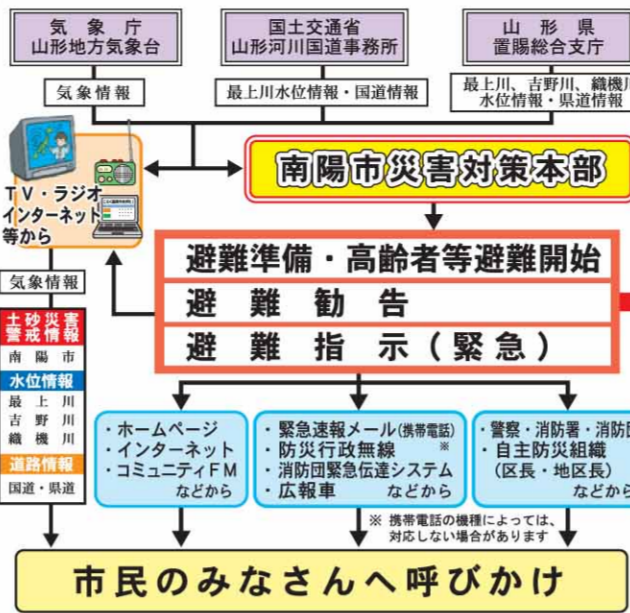
この洪水ハザードマップ(最上川流域)は、国における浸水想定区域の見直し(平成29年1月公表)を受けて、これまでの南陽市洪水ハザードマップ(平成23年度改訂版)の最上川流域分を更新したものと、各地域の市指定避難場所及び避難経路などを掲載しております。各地域における浸水や大雨による災害が発生しやすい場所などを日頃から把握し、雨の降り方や浸水状況に注意し、危険を感じたら早めの自主的な避難を心がけましょう。平成29年3月

注 吉野川・織機川流域に係る浸水想定区域図は裏面となります。

【すべての地区の方への注意事項】

- ◇ 避難後、災害の危険性が高まった場合や各避難所が定員超過した場合には、バス等を手配して別の安全な市指定避難場所「南陽市民体育館」などへ移動します。
- ◇ 要配慮者(高齢者・障害者など)の方は、避難するのに時間を要するため、早い段階での避難行動をお願いします。
- ◇ すでに道路冠水等で避難が困難な場合は、近くの地元集会場への避難、または安全な建物の2階以上に移動する等の「垂直避難」を行なって下さい。

情報の伝達経路と避難の呼びかけ



必ずしも下記の順番で発令されるとは限りませんのでご注意ください。また、これらの情報が発令されていない場合でも、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

避難勧告情報の種類	拘束力	皆さんの行動
避難準備・高齢者等避難開始 ※平成28年12月に「避難準備情報」からの名称変更	弱	◇ 避難に時間の要する方(高齢者、障害者、乳幼児等)とその支援者は避難を開始しましょう。 ◇ その他の人は、避難の準備を整えましょう。
避難勧告	中	◇ 速やかに避難場所へ避難しましょう。 ◇ 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。
避難指示(緊急) ※平成28年12月に「避難指示」からの名称変更	強	◇ まだ避難していない方は、直ちに避難場所へ避難しましょう。 ◇ 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。

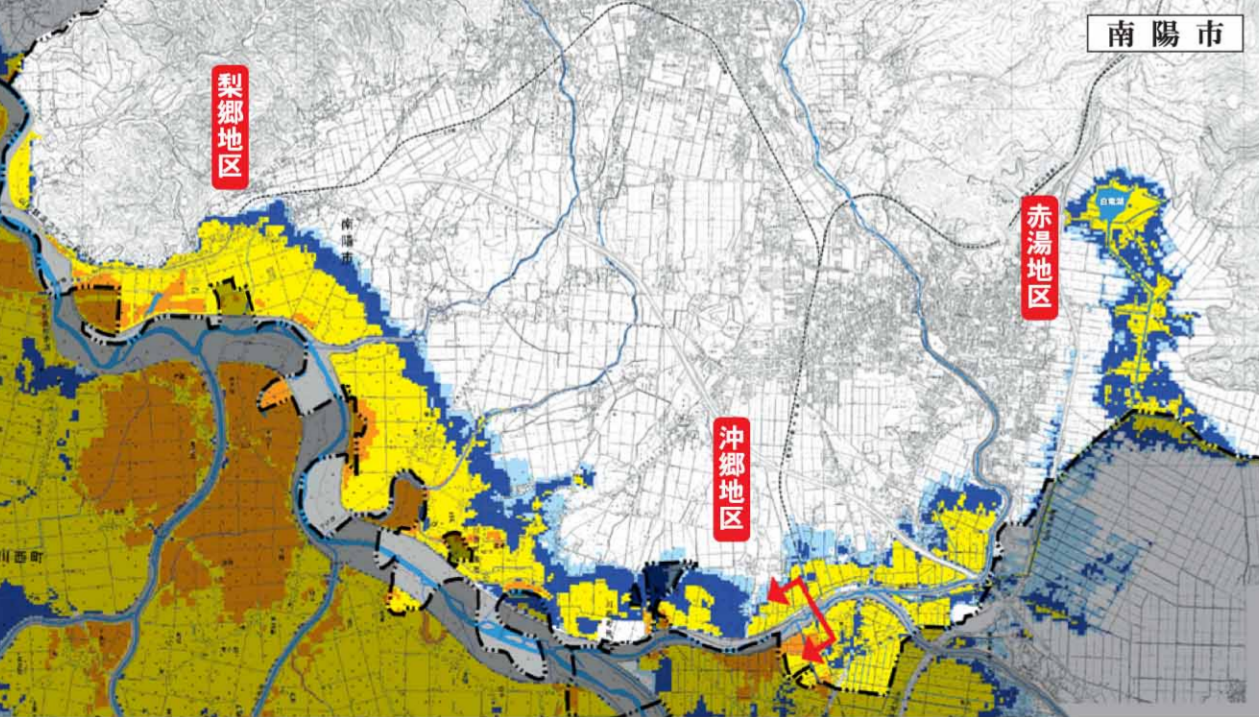
お住まいの地域 避難勧告 指定避難施設名称 TEL.00-0000
・避難勧告ができましたら、お住まいの地域から指定避難場所へ速やかに避難を開始してください。

要配慮者への協力をお願いします

○災害時要配慮者施設場所とその名称
高齢や病气・障害等で避難が困難な方には、皆で手助けをしましょう。安全に避難ができるよう協力をお願いします。
※浸水区域内にある要配慮者施設のみ表記してあります。



【最上川の浸水継続時間シュミレーション図】



- 浸水継続時間凡例 —
- 12時間未満
 - 24時間(1日間)未満
 - 72時間(3日間)未満
 - 168時間(1週間)未満
 - 336時間(2週間)未満

上図は最上川より浸水した場合に、その地区より水が引くまでのシュミレーション図です。梨郷地区、沖郷地区、赤湯地区での浸水継続時間を右の凡例を基にご確認ください。河岸に近い箇所でも最大「1週間未満」までの継続地域が見られますので、付近を通る際には十分にご確認ください。

梨郷地区の皆さんへ

梨郷地区におきましては、最寄りの市指定避難場所「梨郷小学校」や「梨郷公民館」へ直接避難して下さい。

赤湯地区の皆さんへ

赤湯地区全体(白竜湖周辺を含む)として「浸水想定区域」が広範囲に渡ることから、最寄りの市指定避難場所「赤湯小学校」、「赤湯中学校」、「赤湯公民館(えくぼプラザ)」、「健康長寿センター」、「老人いこいの家」への避難の際は、道路の冠水状況等に注意しながら避難して下さい。また、赤湯地区の皆さんにおいては、裏面の南陽市洪水ハザードマップ(吉野川・織機川流域版)における浸水想定区域にもご留意のうえ避難行動をとってください。

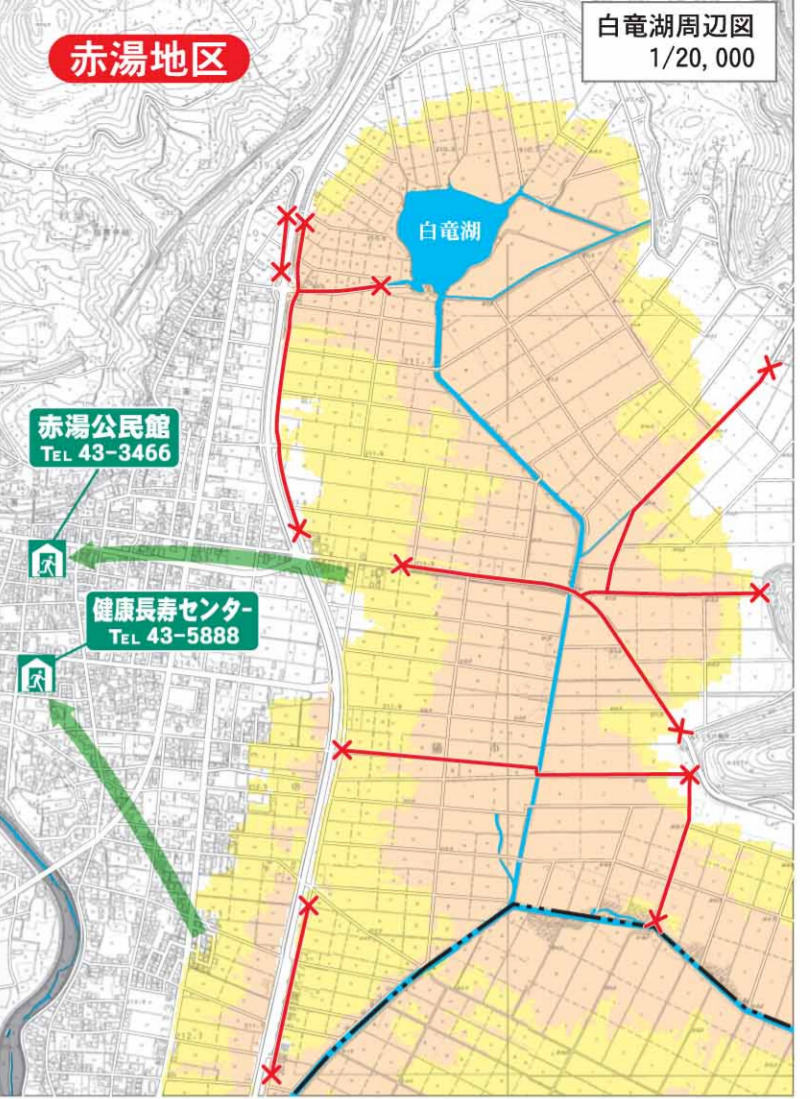
沖郷地区の皆さんへ

沖郷地区におきましては、最寄りの市指定避難場所「沖郷小学校」や「沖郷中学校」へ直接避難して下さい。

水位観測所における避難判断水位

	糠野目水位観測所	下田水位観測所
氾濫危険水位 避難を完了してください。	13.3m	
避難判断水位 避難をする準備をしてください。	12.9m	
氾濫注意水位 洪水に関する情報に注意してください。	12.0m	15.0m
水防団待機水位 水防団が水防活動の準備を始める目安。	11.5m	14.0m

注) 国管理・山形県管理河川で避難判断水位の基準値が異なります。



この地図に関するお問い合わせは、**南陽市役所 総合防災課** まで
TEL.0238-40-3211
南陽市ホームページ
http://www.city.nanyo.yamagata.jp/